

SKYMENU 活用授業 実践レポート

名前	三田 祐太	学校名	昭島市立瑞雲中学校
実施学年	小学5年～中学3年	教科	小学校外国語・中学校外国語
単元名	スピーキング力・やりとり力を向上させよう		

《学びを深めたいポイント》

・小学校外国語、中学校外国語において最も重要視されている「話す力」。学習指導要領、教科書でもその力を高めるために様々な取り組みが書かれているが、児童・生徒が授業中に実践し高めることが難しい活動でもある。スピーキングテストでは一人一人に時間がかかってしまい数多く行うことが難しい。しかし相手がいないと成立もしない。このデメリットを克服ふるために「動画」をうまく活用した授業実践を行うことで児童・生徒のスピーキング力を向上させることができる。

《SKYMENU 活用のポイント》

・動画の挿入

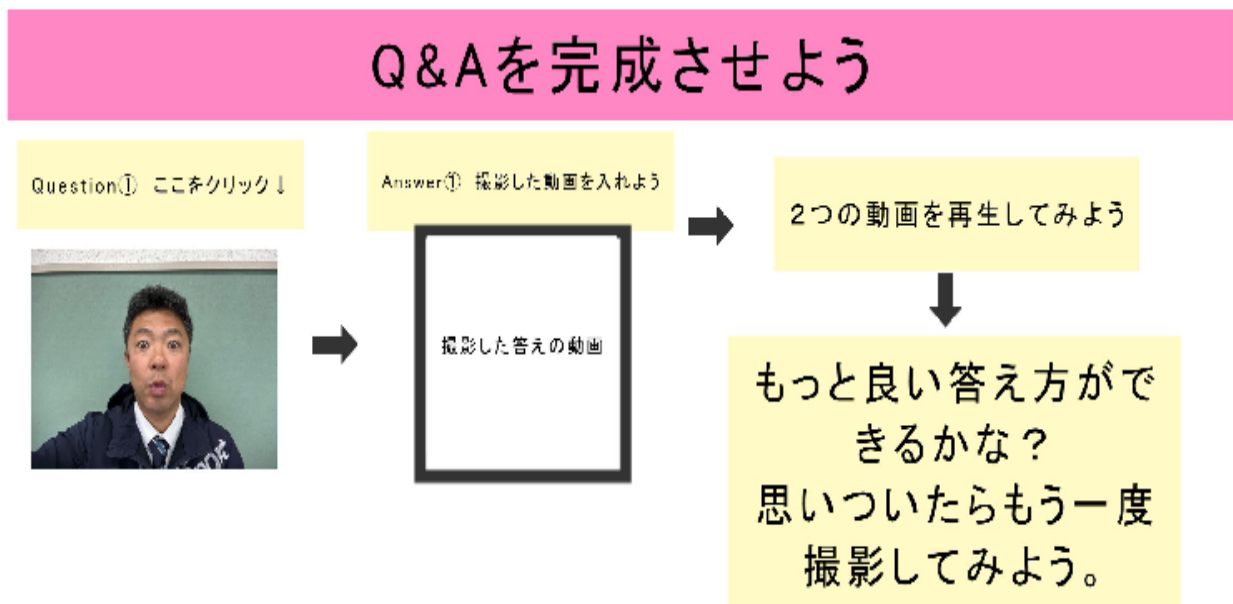
この2つを活用し、自分のスピーキングを客観的に振り返ったり、会話のリレーをしているかのような動画をみてやりとりの振り返ったりすることができるようにする。

《実践内容》

	学習活動	SKYMENU 活用場面	活用のポイント
導入	・自分のスピーキング力を高めるために必要なことを書きだし、改善点を考える。	ポジショニング機能	自分の現状での力を分析にポジショニングにある観点で自己評価する
展開	① 自分のスピーキングを振り返ろう ・スピーチを自分で撮影する。 ・すぐに再生して良かった点と改善点を見つけ次につなげる	動画撮影	すぐに再生し振り返りをするこ とで自身の課題を見つけやす くする。

	<p>② 動画編集を使ってやりとり動画を作成する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質問者の動画を撮影する。質問者は質問のみを1つずつ動画に撮影する。 ・撮影された質問動画からひとつ選び、1つずつ回答の動画を撮影する。 ・回答者が質問動画と回答動画をつなぎ合わせ、やりとりの様子を確認し振り返りをする。 		<p>質問動画と回答動画を組み合わせることで1人学習でもやりとりの改善点を見つけることができる。</p>
<p>まとめ</p>	<p>自分のスピーチとやりとりの振り返りを共有する。</p> <p>数名の動画を全員で鑑賞し意見交換をする。</p>		<p>全体で動画共有することで自分では発見できなかった良かった点や課題点を見つけることができる。</p>

発表ノートのイメージ



《実践を振り返って》

この実践から得られる効果としては、アウトプットを苦手とする児童・生徒は周りを気にせず、自分のスピーチ姿や、やりとりする姿を見ることができる。

自己で課題を明確にしクリアすることで能力が向上し自信をもって話すことやりとりができるようになる。